

2021年度

《学生による授業評価アンケート》結果報告書

相愛大学FD委員会

まえがき

2021年度後期の授業評価アンケートの結果を、ご報告いたします。先生方には、講義時間内でのアンケート調査の実施、アンケート結果に対する意見および改善方法などを記したリフレクション・ペーパーを作成いただき、ありがとうございます。

本アンケートは2015年度前期から2019年度後期までは同じ質問項目で行っており、2020年度後期から質問内容を若干変更して実施しています。類似した質問項目に関しては、授業に対する学生の評価を年ごとに比較することが可能です。

2020年度に引き続き2021年度もCOVID-19感染防止を鑑みて、対面授業、対面授業に代わる授業（オンライン型、オンデマンド型など）またはこれらを組み合わせた方法など、多様な方法で授業が実施されました。これを受けて本年度の授業評価アンケートは、前・後期ともにすべてWebで実施しました。そのため、例年のアンケートと比べてアンケートの回答率は授業によってばらつきが大きく、極端に回答数が少ない授業もあることをご了承ください。

本結果報告書では、FD委員会において学科別などの集計や分析を行いました。本学のカリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）の再考や具体化、学びの質保証（ディプロマポリシーの具現化）、各学部・学科の教育課程、教育や学びの方針の検討のための資料としても、本データを活用して頂けるのではないかと思います。そのためにも、教職員の皆さまには、より一層のご指導、ご協力をお願いいたします。

2022年8月31日

相愛大学FD委員会

庄條 愛子

中村 圭爾

進藤 容子

稲垣 聡

井上 陽

藤永 慎一

温井 雅也

市川 啓

阪田 麻紀

授業評価アンケート結果の分析（基礎・共通および資格科目）

1. 評価の特徴

基礎・共通科目の特徴は、受講生に1・2回生が多いこと、授業の内容は語学からスポーツ実技まで幅広いことなどである。資格科目の特徴は、受講生に2回生以上が多いこと、留学生が少ないことなどである。

本年度の授業評価アンケートはWebのみでアンケートを実施したため、授業によって回答率が大きく異なり、授業によって回答者に占める留学生および留学生以外の回答率にばらつきがみられた。そのため、基礎・共通及び資格科目の全ての授業の平均値を対象として、前期・後期の平均評価値を比較した。

2. 受講者の授業に対する姿勢（問1～3）

受講者の授業に対する姿勢を問う問1～3の評価値は、いずれも全学平均と比較して大きな差は見られなかった（表2）。

本アンケートの対象となった授業は対面授業、対面授業に代わる授業及び両者の組み合わせで実施されたものも多かったと考えられるが、問1「あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。」、問2「あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか。」、問3「あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。」の評価値は、いずれも前期と後期で大きな差は見られなかった（表2、図1）。問3の授業時間外の予習・復習に関する質問の評価値は、本年度も他の質問に比べて低値であった（表2、図1）。

3. 担当教員の授業に対する姿勢（問4～7）

担当教員の授業に対する姿勢を問う問4～7の評価値は、いずれも全学平均と大きな差はなかった（表2）。

昨年度に引き続き本年度も通常とは異なる形態で実施された授業も多かったと思われるが、本アンケートの結果から担当教員は教材（テキスト、プリントなど）などを効果的に用いながら、授業時間を厳守して丁寧な授業を実施したことがうかがえる（表2、図2）。基礎・共通教育および資格系の授業を担当された先生方の本学の教育に対する真摯な対応が、学生による意見として本アンケートに反映された、と考える。

4. 授業の内容や理解、満足度に関する（問8～12）

授業の内容や理解、満足度に関する問8～12の評価値も、すべて全学平均と大きな差はなかった（表2）。基礎・共通及び資格科目の全ての授業の平均値は、前期・後期で大きな差は見られなかった（表2、図3）。

問 8～12 の評価値は、問 4～7 の担当教員の授業に対する姿勢に関する質問と非常に密接に関連していると考えられ、教員が丁寧に熱意を持って指導している授業では自ずと問 8～12 の評価値が高くなると推察される。問 11 「この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。」の評価値が前期・後期と変わらず高いことから、学生それぞれが授業を通じた学修によって視野の広がりを実感していることが伺える。

表1 アンケート質問項目と内容

問1	あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。
問2	あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか
問3	あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。
問4	担当教員は授業時間を守っていましたか。
問5	担当教員の説明はていねいでしたか。
問6	担当教員は学生が質問や意見を述べられやすい環境を作っていましたか。
問7	担当教員は教材(テキスト、プリントなど)などを効果的に用いていましたか。
問8	この授業の内容は授業の学修目標に適したものでしたか。
問9	この授業の内容は理解しやすかったですか。
問10	この授業を受講してテーマとする分野への問題意識や関心が深まりましたか。
問11	この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。
問12	この授業を受講して満足できましたか。

表2 基礎・共通、資格科目および全学平均の評価値

	前期				
	基礎・共通・資格	留学生	留学生以外	資格	全学平均
問1	3.65	3.70	3.65	3.50	3.70
問2	3.47	3.66	3.46	3.41	3.59
問3	2.99	3.41	2.97	3.18	3.22
問4	3.76	3.79	3.76	3.60	3.79
問5	3.56	3.82	3.54	3.45	3.67
問6	3.38	3.68	3.36	3.23	3.55
問7	3.49	3.68	3.48	3.42	3.65
問8	3.56	3.70	3.55	3.56	3.68
問9	3.39	3.64	3.38	3.31	3.53
問10	3.38	3.68	3.36	3.48	3.55
問11	3.43	3.70	3.41	3.49	3.60
問12	3.45	3.61	3.43	3.38	3.58
平均値	3.46	3.67	3.45	3.42	3.59

	後期				
	基礎・共通・資格	留学生	留学生以外	資格	全学平均
問 1	3.56	3.70	3.55	3.53	3.67
問 2	3.44	3.70	3.42	3.39	3.59
問 3	3.01	3.62	2.96	3.19	3.28
問 4	3.72	3.79	3.71	3.59	3.69
問 5	3.54	3.77	3.52	3.59	3.67
問 6	3.36	3.64	3.33	3.42	3.53
問 7	3.52	3.74	3.50	3.50	3.66
問 8	3.56	3.77	3.54	3.58	3.69
問 9	3.39	3.66	3.37	3.38	3.57
問 1 0	3.35	3.67	3.32	3.44	3.54
問 1 1	3.42	3.64	3.40	3.49	3.60
問 1 2	3.43	3.67	3.41	3.42	3.60
平均値	3.44	3.70	3.42	3.46	3.59

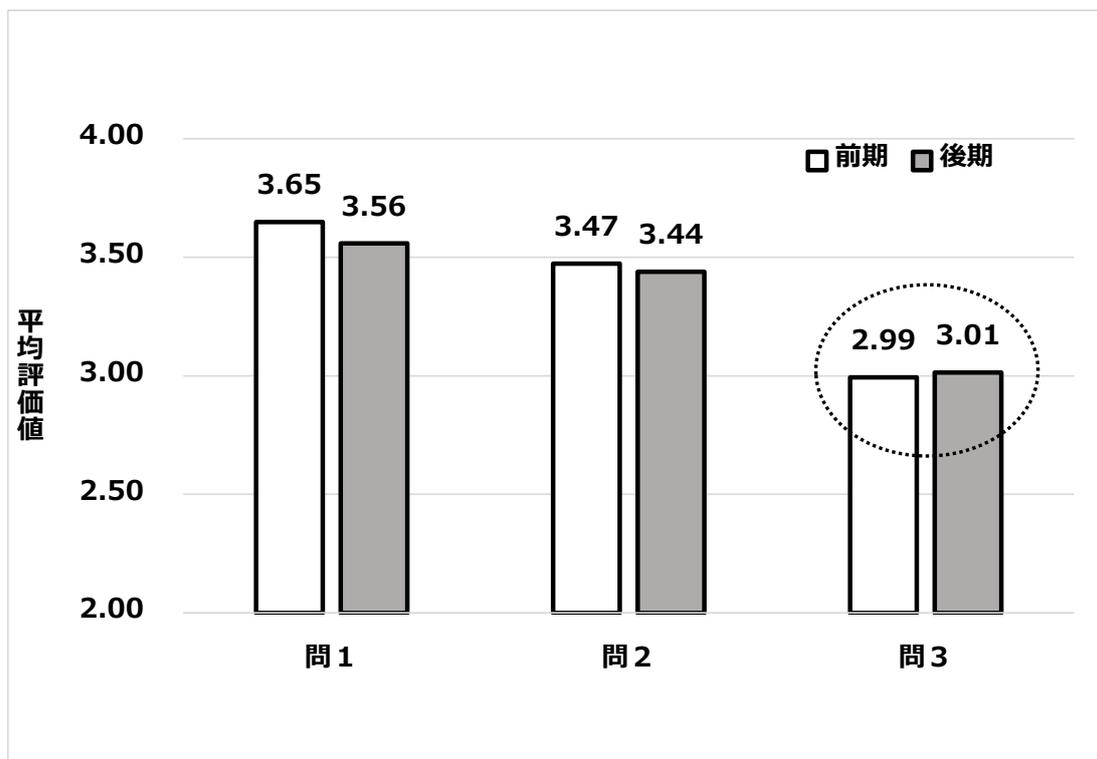


図1 基礎・共通、資格科目の問1～3の平均評価値

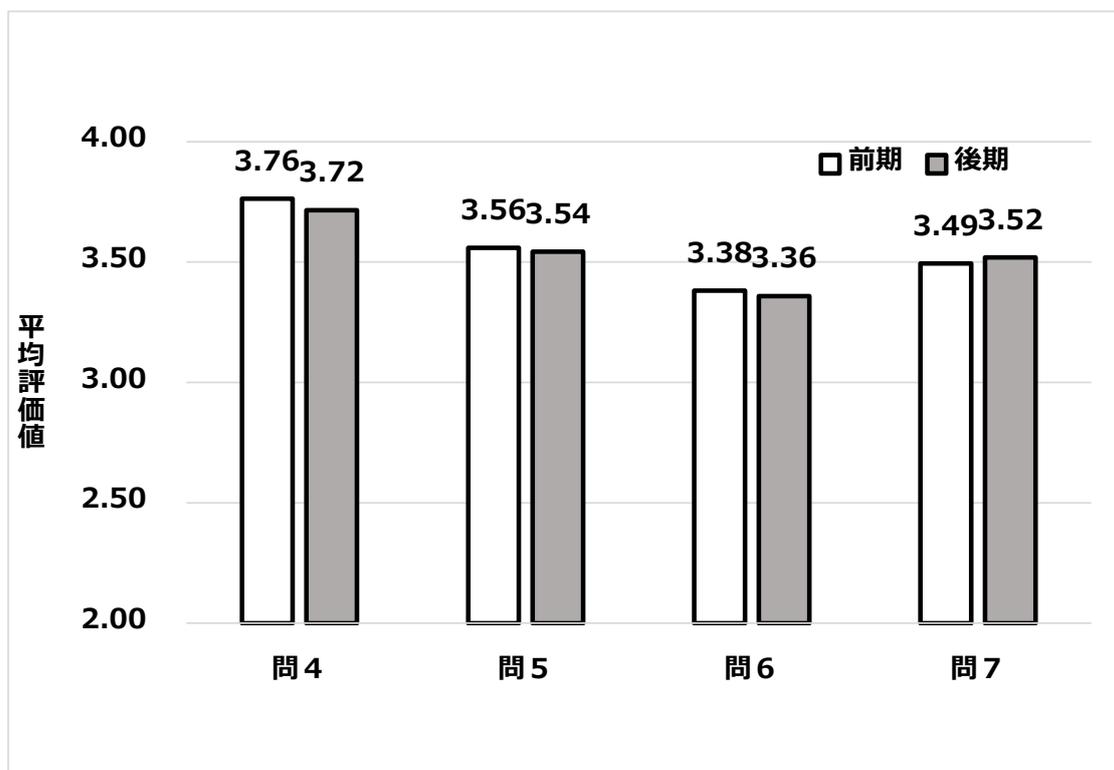


図2 基礎・共通、資格科目の問4～7の平均評価値

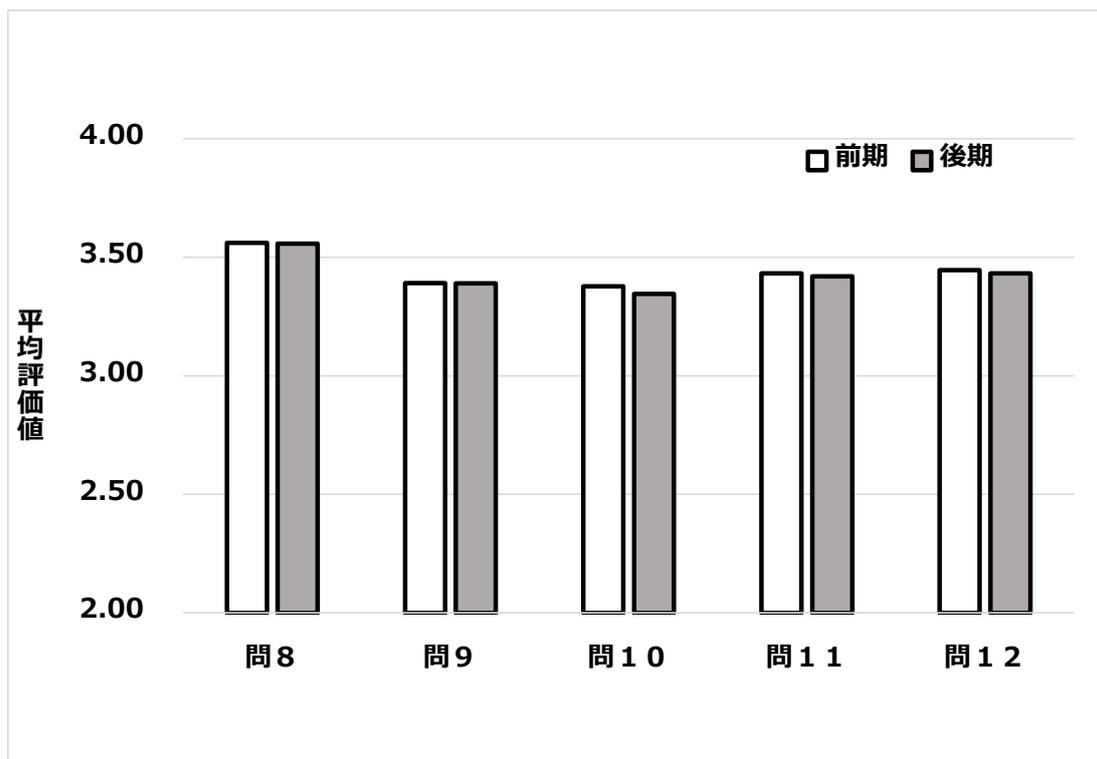


図3 基礎・共通、資格科目の問8～12の平均評価値

授業評価アンケート結果の分析（音楽学部）

1. 評価の特徴

2020年度に引き続き本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響はこれまで人類が経験した事のない状況であり、講義および実技レッスンにおいてオンラインでの授業実施を余儀なくされた。音楽学部は、講義系授業において演習を伴う内容の授業が多く、オンラインによるもの、オンラインと対面を交えたもの、オンラインでは成立が難しい科目が多く開講されている。このような状況を踏まえて本年度も、実技・レッスン系科目の評価アンケートは実施しなかった。

2. 授業評価アンケート結果の特徴

新型コロナ禍であるものの比較しても、全学と比較して大きな差はなく、概ね高評価だったと認められる（表2、図1～3）。また、前期と後期の評価値にも大きな差は見られなかった（表2）。問3「あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間内外も学習しましたか」については、例年と同様に低い数値となっている（表2、図3）。

3. 自由記述の特徴

自由記述の内容はその授業の評価の核心となることもあり、また様々な種類の科目によって教員の特長や学生が思っている期待を知ることができる。本年度も総体的に「分かりやすかった」「楽しく受講できた」などのコメントが多く見受けられた。

表1 アンケート質問項目と内容

問1	あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。
問2	あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか
問3	あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。
問4	担当教員は授業時間を守っていましたか。
問5	担当教員の説明はていねいでしたか。
問6	担当教員は学生が質問や意見を述べられやすい環境を作っていましたか。
問7	担当教員は教材(テキスト、プリントなど)などを効果的に用いていましたか。
問8	この授業の内容は授業の学修目標に適したものでしたか。
問9	この授業の内容は理解しやすかったですか。
問10	この授業を受講してテーマとする分野への問題意識や関心が深まりましたか。
問11	この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。
問12	この授業を受講して満足できましたか。

表2 音楽学部および全学平均の評価値

	前期				後期			
	音楽 学科	音楽マ ネジメ ント学 科	音楽 平均	全学 平均	音楽 学科	音楽マ ネジメ ント学 科	音楽 平均	全学 平均
問1	3.71	3.71	3.71	3.70	3.74	4.00	3.87	3.67
問2	3.69	3.71	3.70	3.59	3.68	4.00	3.84	3.59
問3	3.21	2.87	3.04	3.22	3.41	3.17	3.29	3.28
問4	3.77	3.96	3.86	3.79	3.76	3.33	3.55	3.69
問5	3.66	3.88	3.77	3.67	3.74	3.83	3.78	3.67
問6	3.48	3.91	3.69	3.55	3.49	3.67	3.58	3.53
問7	3.74	3.83	3.79	3.65	3.78	3.83	3.81	3.66
問8	3.77	3.92	3.85	3.68	3.77	4.00	3.89	3.69
問9	3.59	3.67	3.63	3.53	3.60	4.00	3.80	3.57
問10	3.61	3.71	3.66	3.55	3.52	3.83	3.68	3.54
問11	3.66	3.83	3.75	3.60	3.63	4.00	3.82	3.60
問12	3.69	3.83	3.76	3.58	3.63	4.00	3.82	3.60
平均値	3.63	3.74	3.68	3.59	3.65	3.81	3.73	3.59

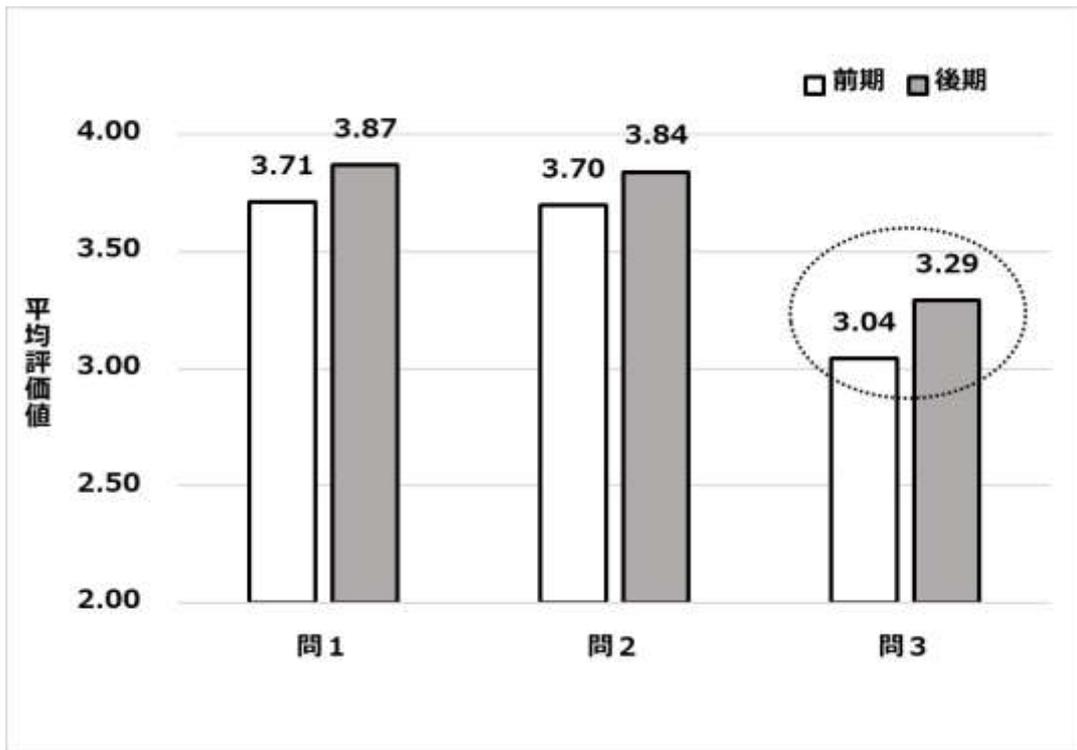


図1 音楽学部の間1～3の平均評価値

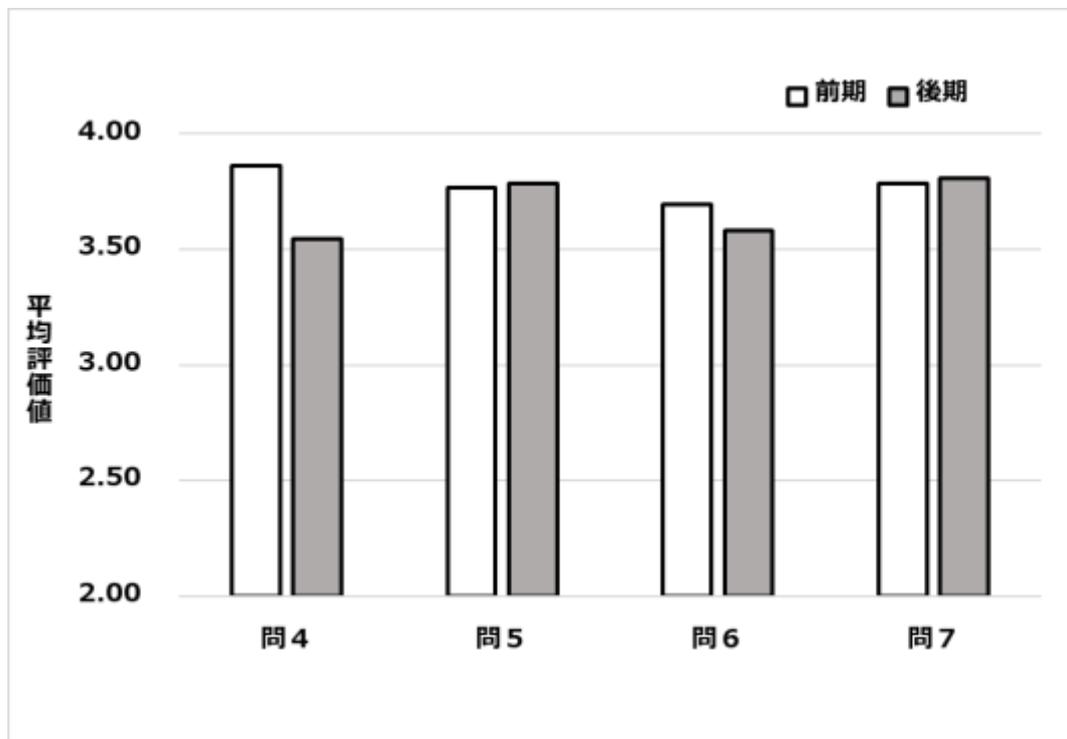


図2 音楽学部の間4～7の平均評価値

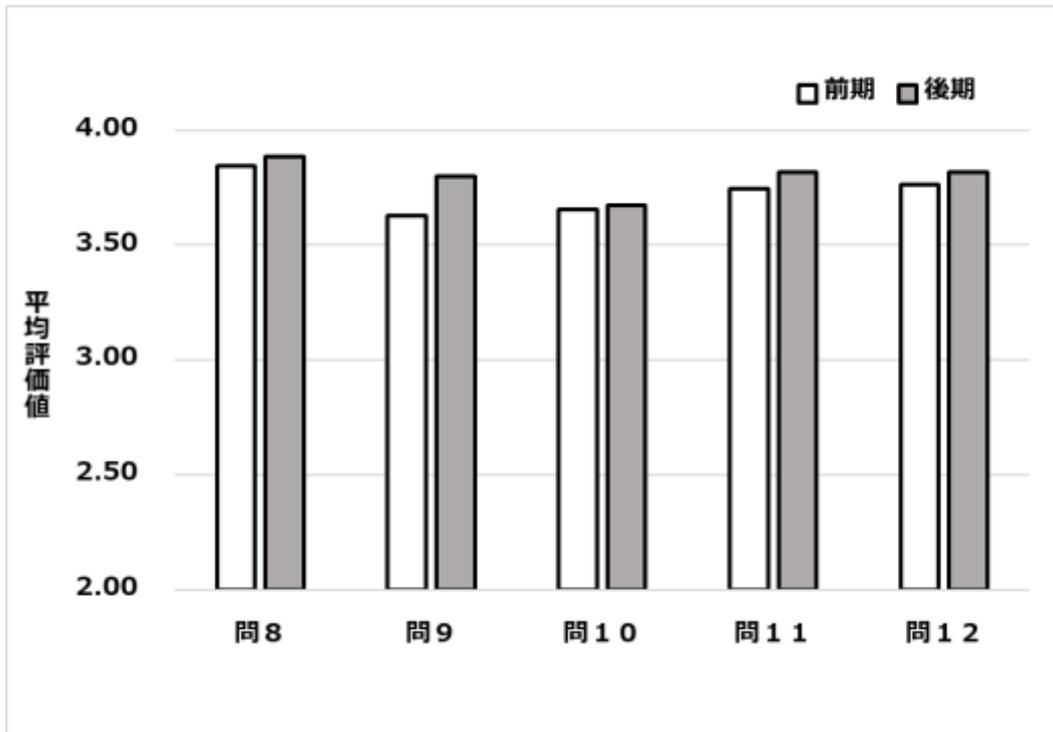


図3 音楽学部の間8～12の平均評価値

授業評価アンケート結果の分析（人文学部）

1. 評価の特徴

人文学部の特徴は受講生に留学生が多いこと、専攻ごとに授業の運営方法や内容が大きく異なることである。本年度の授業評価アンケートはWebのみでアンケートを実施したため、①授業によって回答率が大きく異なり、②授業によって回答者に占める留学生および留学生以外の回答率にばらつきがみられた。そのため、人文学部全体の前期・後期のデータ、留学生と留学生以外のデータを比較した。

2. 受講者の授業に対する姿勢（問1～3）

受講者の授業に対する姿勢を問う問1～3の評価値は、いずれも全学平均と比較して大きな差は見られなかった（表2）。

問1「あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。」、問2「あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか。」、問3「あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。」の評価値は、いずれも前期と後期で大きな差は見られなかった（表2、図1）。問3の授業時間外の予習・復習に関する質問の評価値は、本年度も他の質問に比べて低値であった（図1）。

この問3の評価値を留学生および留学生以外のデータで比較した場合には、前期・後期ともに留学生では質問1および2と同様に高く（表2 3.66及び3.51）、留学生以外の学生では著しく低値であった（表2 3.07及び3.08）。

3. 担当教員の授業に対する姿勢（問4～7）

担当教員の授業に対する姿勢を問う問4～7の評価値は、いずれも全学平均と大きな差はなかった（表2）。また、人文学部全体、留学生および留学生以外でも大きな差はなかったが、留学生の評価値が僅かに高い傾向が見られた（表2、図2）。

人文学部で開講される授業は専攻により内容が大きく異なるものの、担当教員は適切な教材を基にして、丁寧な授業を実施したことがうかがえる。

4. 授業の内容や理解、満足度に関する（問8～12）

授業の内容や理解、満足度に関する問8～12の評価値も、全学平均と大きな差はなかった（表2）。留学生および留学生以外での比較では、留学生で高い値を示した（表2、図3）。

上述のように人文学部は専攻ごとに授業の運営方法や内容が大きく異なるが、人文学部全体の学びに興味を持つ学生が在籍していることから、学部全体の評価

値は高くなると考えられる。また、留学生の間 4～7 に対する高評価値は、自国言語とは異なる言語で学習するという語学的な障壁があるとしても担当教員の丁寧な授業を通して自らの興味の高い分野の学修に取り組んでいるという、満足度を反映した結果と考える。

表1 アンケート質問項目と内容

問1	あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。
問2	あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか
問3	あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。
問4	担当教員は授業時間を守っていましたか。
問5	担当教員の説明はていねいでしたか。
問6	担当教員は学生が質問や意見を述べられやすい環境を作っていましたか。
問7	担当教員は教材(テキスト、プリントなど)などを効果的に用いていましたか。
問8	この授業の内容は授業の学修目標に適したものでしたか。
問9	この授業の内容は理解しやすかったですか。
問10	この授業を受講してテーマとする分野への問題意識や関心が深まりましたか。
問11	この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。
問12	この授業を受講して満足できましたか。

表2 人文学部および全学平均の評価値

	前期				後期			
	人文学部	留学生	留学生以外	全学平均	人文学部	留学生	留学生以外	全学平均
問1	3.71	3.82	3.68	3.70	3.60	3.71	3.57	3.67
問2	3.58	3.77	3.53	3.59	3.52	3.65	3.47	3.59
問3	3.18	3.66	3.07	3.22	3.19	3.51	3.08	3.28
問4	3.81	3.91	3.79	3.79	3.66	3.78	3.62	3.69
問5	3.64	3.88	3.59	3.67	3.66	3.80	3.61	3.67
問6	3.47	3.83	3.39	3.55	3.48	3.77	3.39	3.53
問7	3.64	3.84	3.60	3.65	3.65	3.81	3.59	3.66
問8	3.64	3.80	3.60	3.68	3.65	3.76	3.61	3.69
問9	3.51	3.74	3.47	3.53	3.55	3.71	3.49	3.57
問10	3.50	3.77	3.44	3.55	3.51	3.69	3.45	3.54
問11	3.56	3.86	3.50	3.60	3.54	3.72	3.48	3.60
問12	3.56	3.82	3.51	3.58	3.55	3.74	3.49	3.60
平均値	3.57	3.81	3.51	3.59	3.55	3.72	3.49	3.59

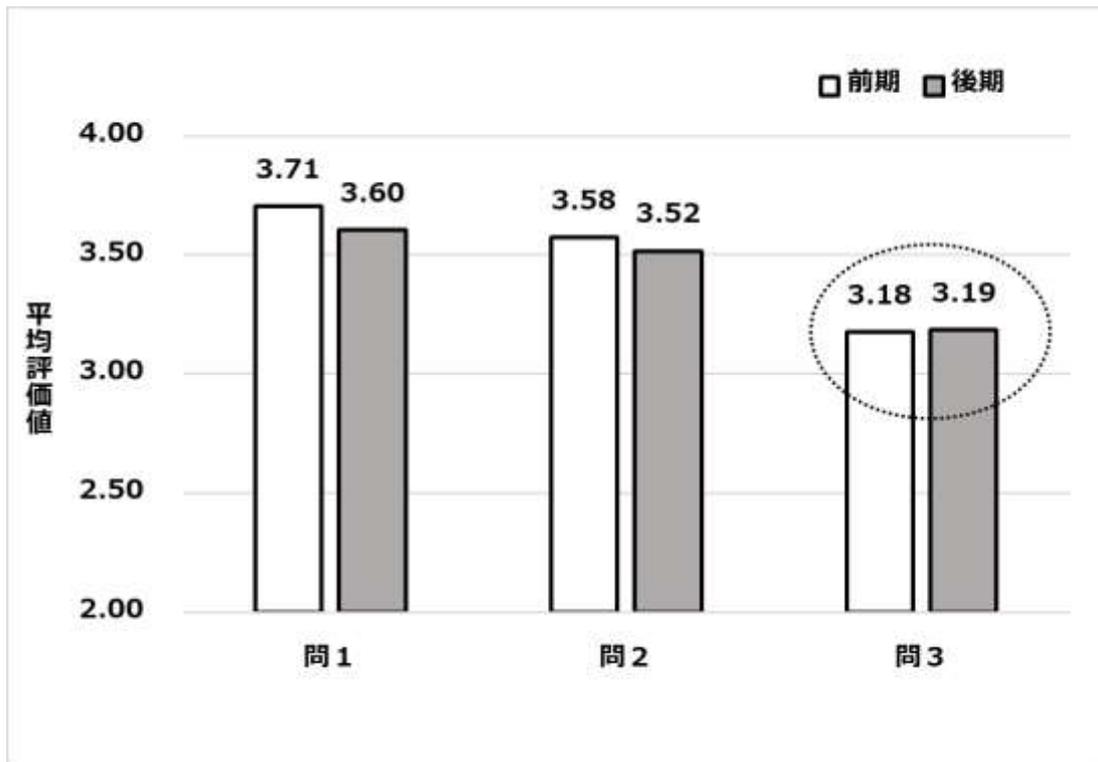


図1 人文学部の問1～3の平均評価値

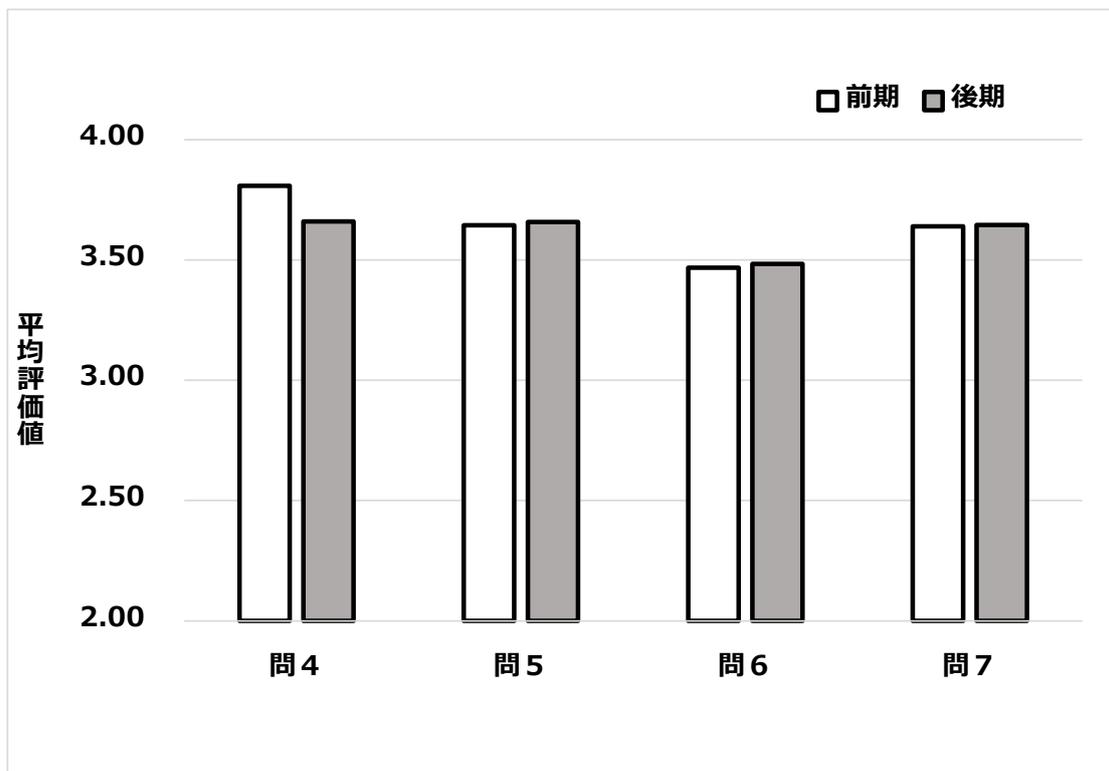


図2 人文学部の問4～7の平均評価値

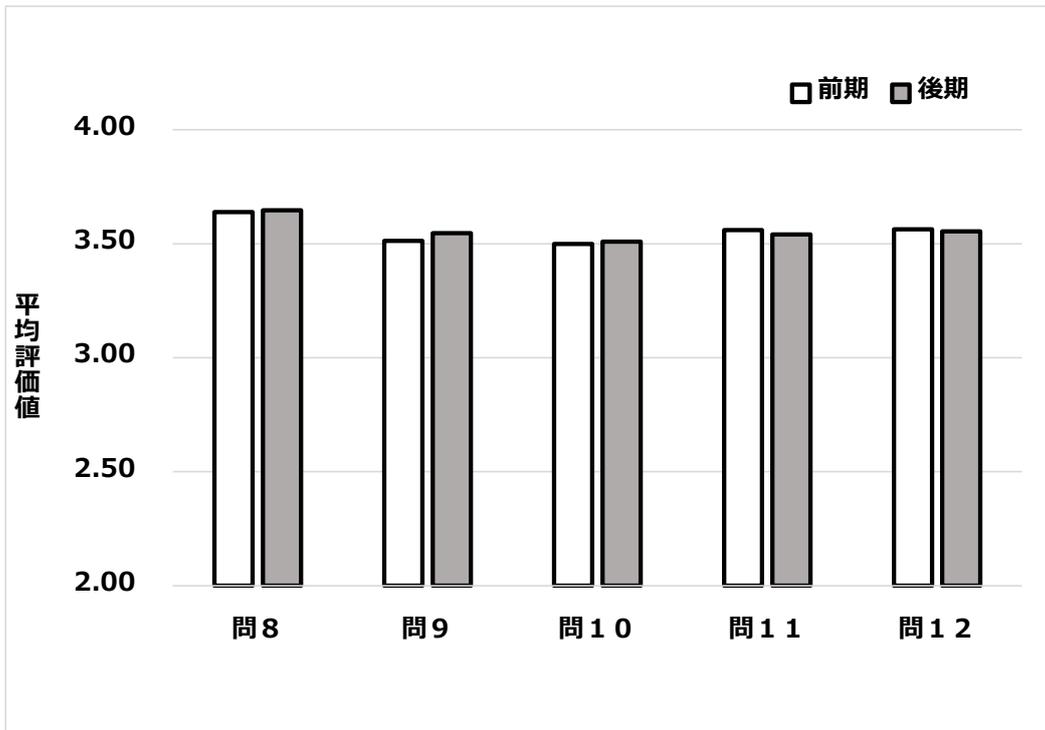


図3 人文学部の問8～12の平均評価値

授業評価アンケート結果の分析（人間発達学部）

1. 評価の特徴

人間発達学部は子ども発達学科、発達栄養学科のいずれも資格取得に重点をおいた授業カリキュラムを編成している。そのために、授業評価アンケートの対象も資格取得に関連したものが多く含まれている。また、実習および演習が多いのも本学部の特徴であり、本年度の授業評価アンケート対象科目の半分近くが実習・実験および演習授業の形態であった。

本年度の授業評価アンケートはWebのみで実施したため、授業により回答率が大きく異なった。また、いずれの学科でも前期と後期の回答の傾向はほぼ同じであったことから、前期と後期の平均値を用いて子ども発達学科、発達栄養学科および全学の比較を行った。

2. 受講者の授業に対する姿勢（問1～3）

両学科のアンケート対象授業は資格取得に関連したものがほとんどであり、シラバスに出席数が失格条件として記載されている授業が多い。そのため、問1「あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。」は、全学と同様に高値であった（表2、図1）。一方、問2「あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか。」の評価値は発達栄養学科で低く（表2、図1）、資格に関連した学びに対する意識の低さが反映されていると考える。問3「あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。」の評価値はいずれの学科でも例年同様に低値であった（表2、図1）。

3. 担当教員の授業に対する姿勢（問4～7）

授業時間に関する質問（問4）および教材に関する質問（問7）の評価値は、両学科と全学でほぼ同じであった（表2および図2）。一方、説明の丁寧さに関する質問（問5）および授業の環境に関する質問（問6）は、発達栄養学科で著しく低い（表2および図2）。この評価値は自由記述の内容からもうかがうことができ、教員がきめ細やかに対応する実験・実習授業の運営方法に対する学生の不満が反映されたと考えられる。教員の熱心な指導を過剰な対応、自由に発言できない授業と捉える学生が少なからず存在することから、今後の授業運営を再検討したいと考える。

4. 授業の内容や理解、満足度に関する（問8～12）

問8～12の評価値は、いずれも子ども発達学科、全学に比べて発達栄養学科で低い（表2および図3）。本年度の授業評価アンケートの回答学年は主に1～

3回生であり、回答した学年の学生数に大きな差が無かったことから、発達栄養学科には「授業の学修目的が理解しにくい⇒授業が理解しにくい・知識や技術が身につかない⇒関連する内容に興味を持ってない⇒授業に不満」となっている学生が一定数存在すると考えられる。多くの学生にとっての最終目標は管理栄養士国家試験の合格であると考えられることから、専門導入科目の授業などで低学年から学修目標を明確化させることが急務と思われる。

表 1 アンケート質問項目と内容

問 1	あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。
問 2	あなたはこの授業の学修目標を理解できましたか
問 3	あなたはこの授業に関して予習・復習を含めて授業時間外も学習しましたか。
問 4	担当教員は授業時間を守っていましたか。
問 5	担当教員の説明はていねいでしたか。
問 6	担当教員は学生が質問や意見を述べられやすい環境を作っていましたか。
問 7	担当教員は教材（テキスト、プリントなど）などを効果的に用いていましたか。
問 8	この授業の内容は授業の学修目標に適したものでしたか。
問 9	この授業の内容は理解しやすかったですか。
問 1 0	この授業を受講してテーマとする分野への問題意識や関心が深まりましたか。
問 1 1	この授業を受講して新しい知識・考え方・技能などが習得できましたか。
問 1 2	この授業を受講して満足できましたか。

表2 子ども発達学科、発達栄養学科および全学平均の評価値

	前期			後期		
	子ども発達学科	発達栄養学科	全学平均	子ども発達学科	発達栄養学科	全学平均
問1	3.69	3.67	3.70	3.65	3.63	3.67
問2	3.56	3.43	3.59	3.58	3.49	3.59
問3	3.28	3.16	3.22	3.31	3.20	3.28
問4	3.71	3.67	3.79	3.70	3.69	3.69
問5	3.69	3.43	3.67	3.66	3.45	3.67
問6	3.56	3.31	3.55	3.58	3.33	3.53
問7	3.64	3.50	3.65	3.58	3.55	3.66
問8	3.64	3.49	3.68	3.62	3.53	3.69
問9	3.57	3.25	3.53	3.56	3.34	3.57
問10	3.59	3.35	3.55	3.58	3.41	3.54
問11	3.57	3.42	3.60	3.60	3.45	3.60
問12	3.61	3.34	3.58	3.59	3.40	3.60
平均値	3.59	3.42	3.59	3.58	3.46	3.59

表2 子ども発達学科、発達栄養学科および全学平均の評価値(前・後期平均)

	子ども発達学科	発達栄養学科	全学平均
問1	3.67	3.65	3.68
問2	3.57	3.46	3.59
問3	3.30	3.18	3.25
問4	3.71	3.68	3.74
問5	3.67	3.44	3.67
問6	3.57	3.32	3.54
問7	3.61	3.52	3.66
問8	3.63	3.51	3.68
問9	3.56	3.30	3.55
問10	3.58	3.38	3.55
問11	3.59	3.44	3.60
問12	3.60	3.37	3.59
平均値	3.59	3.44	3.59

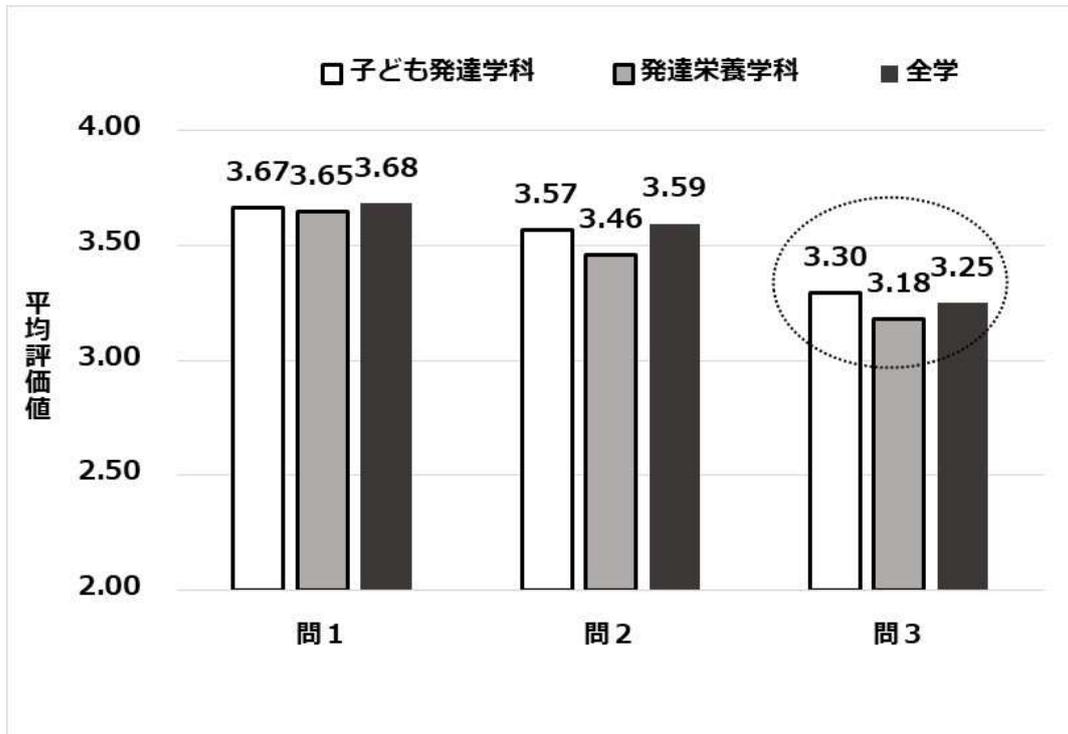


図1 子ども発達学科、発達栄養学科および全学の問1～3の平均評価値

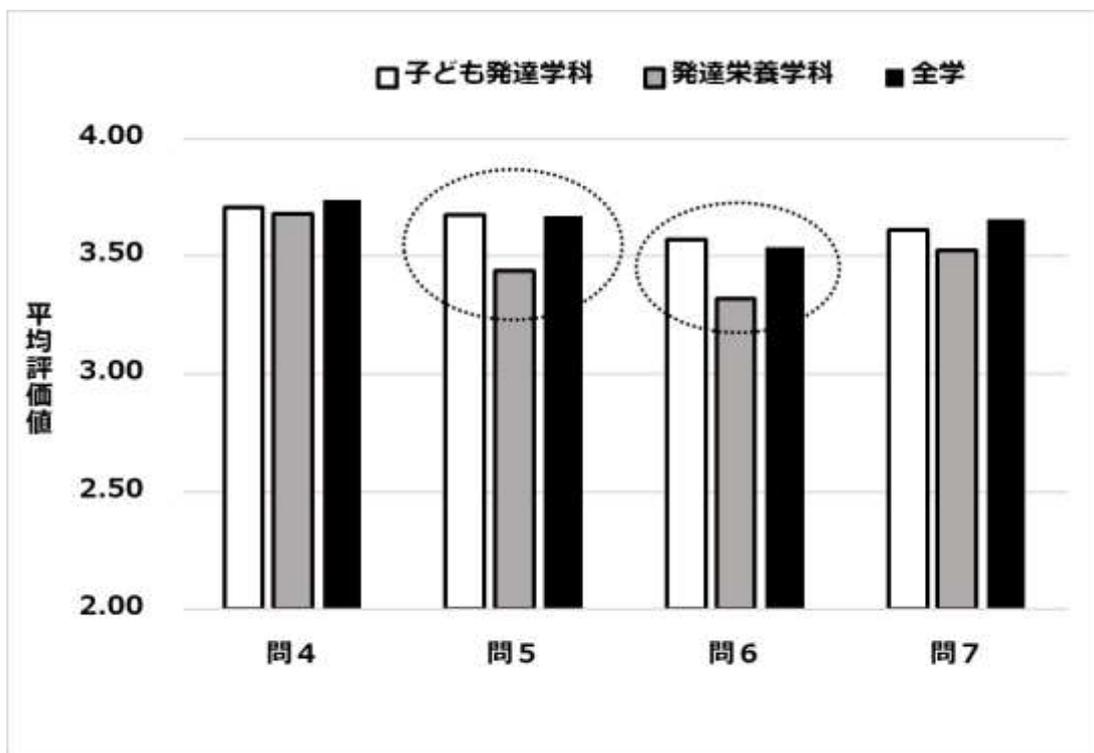


図2 子ども発達学科、発達栄養学科および全学の問4～7の平均評価値

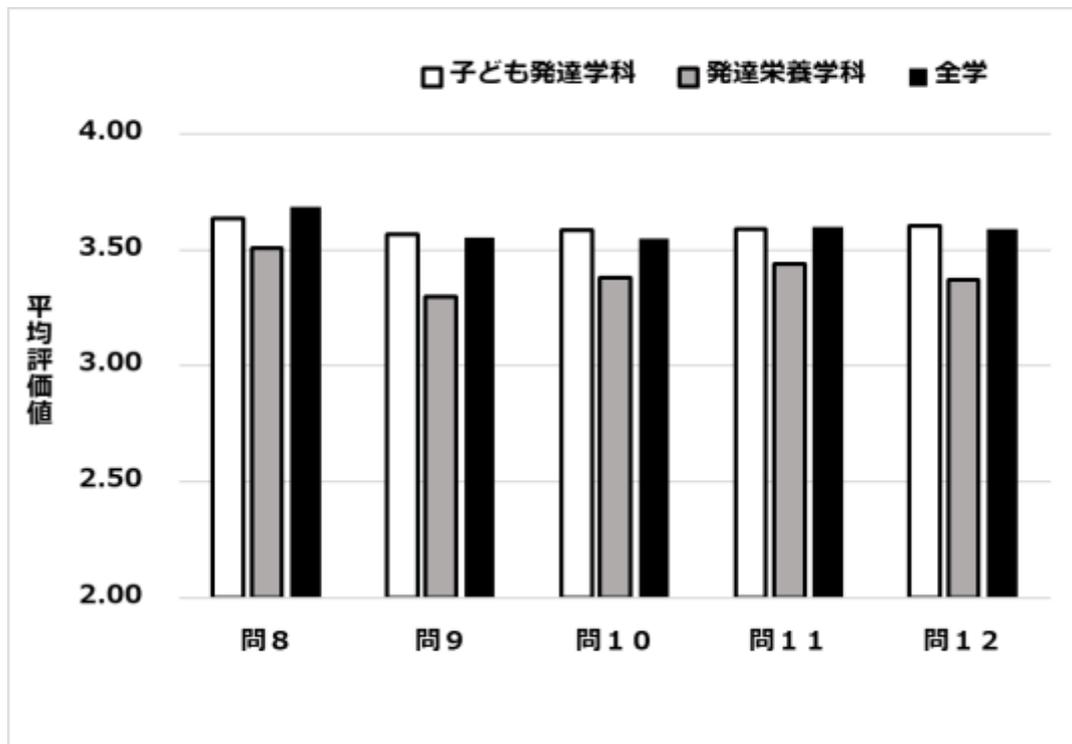


図3 子ども発達学科、発達栄養学科および全学の問8～12の平均評価値

授業評価アンケート2021年度前期調査結果 グループ平均一覧

	基礎・共通	基礎・共通留学生	基礎・共通留学生以外	資格	留学生	音楽学科	音楽マネジメント学科	人文学科	人文学科留学生	人文学科留学生以外	子ども発達学科	発達栄養学科
問1	3.65	3.70	3.65	3.50	3.90	3.71	3.71	3.71	3.82	3.68	3.69	3.67
問2	3.47	3.66	3.46	3.41	3.86	3.69	3.71	3.58	3.77	3.53	3.56	3.43
問3	2.99	3.41	2.97	3.18	3.71	3.21	2.87	3.18	3.66	3.07	3.28	3.16
問4	3.76	3.79	3.76	3.60	3.95	3.77	3.96	3.81	3.91	3.79	3.71	3.67
問5	3.56	3.82	3.54	3.45	3.95	3.66	3.88	3.64	3.88	3.59	3.69	3.43
問6	3.38	3.68	3.36	3.23	3.95	3.48	3.91	3.47	3.83	3.39	3.56	3.31
問7	3.49	3.68	3.48	3.42	3.95	3.74	3.83	3.64	3.84	3.60	3.64	3.50
問8	3.56	3.70	3.55	3.56	3.90	3.77	3.92	3.64	3.80	3.60	3.64	3.49
問9	3.39	3.64	3.38	3.31	3.90	3.59	3.67	3.51	3.74	3.47	3.57	3.25
問10	3.38	3.68	3.36	3.48	3.76	3.61	3.71	3.50	3.77	3.44	3.59	3.35
問11	3.43	3.70	3.41	3.49	3.76	3.66	3.83	3.56	3.86	3.50	3.57	3.42
問12	3.45	3.61	3.43	3.38	3.71	3.69	3.83	3.56	3.82	3.51	3.61	3.34
平均値	3.46	3.67	3.45	3.42	3.86	3.63	3.74	3.57	3.81	3.51	3.59	3.42

授業アンケート2021年度後期調査結果 グループ平均一覧

	基礎・共通	基礎・共通留学生	基礎・共通留学生以外	資格	留学生	音楽学科	音楽マネジメント学科	人文学科	人文学科留学生	人文学科留学生以外	子ども発達学科	発達栄養学科
問1	3.56	3.70	3.55	3.53	3.79	3.74	4.00	3.60	3.71	3.57	3.65	3.63
問2	3.44	3.70	3.42	3.39	3.79	3.68	4.00	3.52	3.65	3.47	3.58	3.49
問3	3.01	3.62	2.96	3.19	3.67	3.41	3.17	3.19	3.51	3.08	3.31	3.20
問4	3.72	3.79	3.71	3.59	3.88	3.76	3.33	3.66	3.78	3.62	3.70	3.69
問5	3.54	3.77	3.52	3.59	3.85	3.74	3.83	3.66	3.80	3.61	3.66	3.45
問6	3.36	3.64	3.33	3.42	3.87	3.49	3.67	3.48	3.77	3.39	3.58	3.33
問7	3.52	3.74	3.50	3.50	3.90	3.78	3.83	3.65	3.81	3.59	3.58	3.55
問8	3.56	3.77	3.54	3.58	3.87	3.77	4.00	3.65	3.76	3.61	3.62	3.53
問9	3.39	3.66	3.37	3.38	3.81	3.60	4.00	3.55	3.71	3.49	3.56	3.34
問10	3.35	3.67	3.32	3.44	3.77	3.52	3.83	3.51	3.69	3.45	3.58	3.41
問11	3.42	3.64	3.40	3.49	3.83	3.63	4.00	3.54	3.72	3.48	3.60	3.45
問12	3.43	3.67	3.41	3.42	3.81	3.63	4.00	3.55	3.74	3.49	3.59	3.40
平均値	3.44	3.70	3.42	3.46	3.82	3.65	3.81	3.55	3.72	3.49	3.58	3.46